

ハウジングアドバイザー制度ができました！！

ハウジングアドバイザー制度とは？

快適な暮らしを続けていくためには、住まいを適切に手入れしていくことが大切ですが、特に高齢になると自分で手入れをすることは難しくなります。また、身近で安心して相談できる建築事務所や建設業者を知らないことが多く、業者任せにすることも多くなっています。

そこで、平成26年12月より、高齢者をはじめとした市民の皆さまが、住まいに関し、身近で安心して相談できる『町医者』のような設計事務所や建設業者を見つけていただき、快適な住まい環境を維持していくきっかけとなるよう「ハウジングアドバイザー制度」の運用を開始しました。

ハウジングアドバイザーの業務内容

ハウジングアドバイザーは市民の皆さまの住まいに関する相談に対して、お電話や現地へ赴き、助言や提案を行います。対応できる相談内容は以下の5つです。

- ① 建物の適切な維持管理について
- ② 快適な住まいや住まい方について
- ③ 住宅設備の改善について
- ④ 動物由来の被害対策について
- ⑤ 応急措置の方法について

※建築事務所や建設業者によって対応できる相談内容が異なります。詳しくはすまいるネットまでご相談下さい。

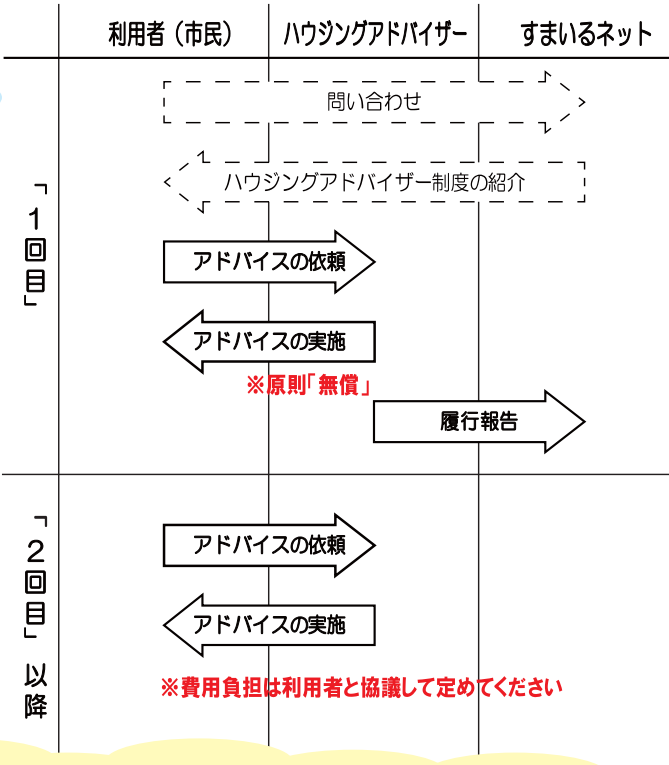
ハウジングアドバイザーの利用方法

「バリアフリー化ってどうすればいいの？」
「台風で雨漏りが…応急処置の方法を教えて！」
など業者に相談したい住まいのお悩みがあったら

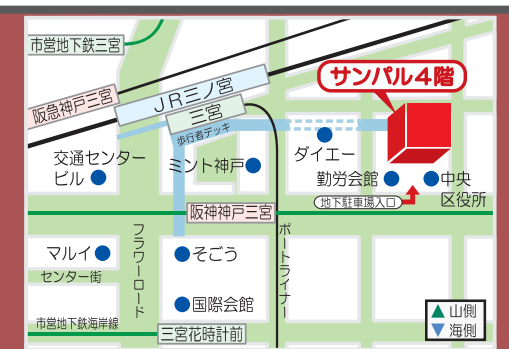
すまいるネットに相談し、お住まいの近くにある相談内容にあった業者を名簿から選びましょう。ホームページからも一覧を閲覧いただけます。
⇒ <http://www.smilenet.kobe-sumaimachi.or.jp/partner/>

業者に「ハウジングアドバイザー」として利用することを伝え、お電話や現地にて助言や提案を受けましょう。※1回目の相談は原則無料です。

※助言等に係る拘束時間が半日を超える、実費が伴うなどの場合は、費用が発生する場合があります。



身近で安心して相談できるすまいの『町医者』を見つけましょう！



神戸市すまいとまちの安心支援センター
すまいるネット

土・日・祝日も営業（水曜日定休）
営業時間／午前10時～午後5時
三宮駅から徒歩5分「サンパル」4階



★「耐震ピンポン」作戦の様子★
すまいるネットでは、すまいの耐震化に関する普及啓発活動も行っており、その中の取り組みの1つが「耐震ピンポン」作戦です。職員が直接、戸別訪問し、耐震化に関する制度説明などを行いました。

神戸市が発信する“よりよい住まいづくり”情報紙

すまいるネット通信

すまいるネット 神戸 検索

発行/神戸市すまいとまちの安心支援センター
〒651-0096 神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル4階
電話 (078)222-0186 FAX (078)222-0106

vol. 35
2015.冬
Winter

すまいるネットとは？
すまいるネットは、市民の皆さまにご利用いただける「神戸市のすまいの総合窓口」です。住まいの相談、耐震診断や耐震改修補助、共同住宅バリアフリー改修補助の窓口になっています。一戸建て、マンション、高齢者住替え、業者選びなど、住まいのことならすまいるネットへご相談ください。

阪神・淡路大震災から20年を迎えて

日本は地震が多い国

平成27年1月17日、阪神・淡路大震災から20年を迎えました。20年という時間の経過とともに、震災のことを知らない世代も多くなり、震災の記憶が風化していくことが懸念されることです。

阪神・淡路大震災以降も日本国内では震度6以上の大きな地震が数多く発生しており、記憶に新しいところでは、平成25年4月に淡路島で震度6弱、平成26年11月には長野県北部で震度6弱の地震が発生し、倒壊した建物から住民が救出される様子がニュースでも流れていました。この20年の間に震度6以上の地震が単純計算で1年に1回以上発生しており、本当に日本は地震が多い国であると実感できます。

南海トラフ地震

今後、発生する確率が高いと言われている南海トラフ地震ですが、今後30年以内に70%の確率で発生すると予測されています。阪神・淡路大震災発生直前の30年以内の発生確率は、0.02～8%とかなり低い確率でした。もっと身近なごとと比較してみると今後30年以内に交通事故で死亡する確率が0.2%、台風の影響で死亡する確率が0.007%というデータがあります。このようなデータと比較すると南海トラフ地震の発生確率が70%というのは、かなり高い確率だということが分かっていただけると思います。

すまいの耐震化

神戸市では、主に昭和56年5月31日以前に建てられた住宅に対して、すまいの耐震化に関する様々な取り組みを行っていますが、対象住宅にお住まいの方の中には「もう大きな地震は来ないから大丈夫」、「耐震改修しても意味がない」ということを言われる方がおられます。住宅の倒壊は、自分の命を奪うだけでなく、倒壊した住宅が道をふさぎ、避難や救助の妨げとなり、他人の命を奪うことにもなりかねません。住宅の耐震化は、自分だけの問題ではないという意識を持っていただけたらと思います。阪神・淡路大震災から20年。ぜひ、この機会にご家族ですまいの耐震化について話し合ってみてはいかがでしょうか？

平成26年度神戸市すまいの耐震キャンペーン／三都市連携事業 神戸 × 大阪 × 京都三都で語ろう！ラジオ de 耐震・防災トーク

阪神・淡路大震災から20年を迎えるにあたり、各家庭・地域における耐震・防災について改めて考える機会として、平成26年12月14日にトークイベントを開催しました。このイベントは、神戸、大阪、京都の住情報センターと各地域のラジオ局が協力し、三都から広く耐震・防災について、情報発信を行おうというものです。前日13日には、そのプレイベントとして、大人だけでなく子供も防災や耐震について学ぶ「耐震スタンプ&クイズラリー」を開催しました。

トークイベントの様子は、災害時には貴重な情報発信源となるラジオを通じて各局（ラジオ関西・ラジオ大阪・KBS京都）より1月17日前後に放送され、数多くの方にお伝えすることができたと思います。

◆12/13 プレイベント

耐震のイベントで毎度おなじみのゲームや、牛乳パックやトマトジュースのパックを利用した実験道具で耐震補強や家具固定について学んでいただきました。また、別フロアでは、三都の各住情報センターのパネルを展示し、その中でクイズラリーを行いました。



オキールはかせえびせん登場！！

たくさんの方に「楽しかった」「勉強になった」と言っていただきました！！

◆12/14 トークイベント



- ① 基調講演「自然災害とすまいの耐震化」
講師 神戸大学大学院 近藤民代准教授
- ② トークイベント（ラジオ公開録音）
出演者 神戸大学大学院 近藤民代准教授
ラジオ関西アナウンサー 三上公也
ラジオ大阪アナウンサー 小川真由
KBS京都アナウンサー 森谷威夫

基調講演は近藤准教授に、トークイベントは、三都の各ラジオ局のアナウンサーと近藤准教授により行われました。神戸、大阪、京都のまちの特色や耐震・防災に対する取り組みなど、軽快なトークで、楽しみながら学べるイベントでした。



休憩時間には別ホールの「神戸 × 大阪 × 京都の住まい・まちづくりセンターパネル展」にたくさんの方にお越しいただきました。



マンションの防災対策について



阪神・淡路大震災から20年を迎え、また、近年の東日本大震災の発生や、近い将来起こるといわれている南海トラフ巨大地震に備え、以前に比べて急速に防災意識が高まりつつあります。

国土交通省が定めるマンション管理組合標準指針には、管理組合が行う防災業務として、以下の項目が挙げられています。お住まいのマンションの防災対策はどこまで実施されているかチェックしてみましょう。

▼マンション管理標準指針における防災対策▼

(1) 標準的な対応 以下の防災対策を実施している。	(2) 望ましい対応 以下の防災対策を実施している。
<ul style="list-style-type: none"> ①防火管理者の選任 ②消防計画の作成及び周知 ③消防用設備等の点検 ④災害時の避難場所の周知 ⑤災害対応マニュアル等の作成・配布 ⑥ハザードマップ等防災・災害対策に関する情報の収集と周知 ⑦年1回程度の定期的な防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ①災害時に必要となる道具・備品・非常食類の備蓄 ②高齢者等が入居する住戸を記した防災用名簿の作成 ③災害発生時における居住者の安否確認体制の整備 ④災害発生時における被害状況・復旧見通しに関する情報の収集・提供体制の整備

しかし、これらのことが事前に準備されていても、実際の災害に対応できるとは限りません。災害時には、思わぬ事態が発生するため、最悪の事態を想定したシミュレーションをしておきましょう。

また、何から始めたらよいか分からないという方は、(公財)マンション管理センターが「震災対策チェックリスト」を発刊していますので、参考にするのも一つの方法です。

(URL:<http://www.mankan.or.jp/>)

もしものときに、マンション内の住民同士で助け合えるよう、日ごろから管理組合で防災意識を高め、災害時に備えましょう。

すまいるネットでも、管理組合の防災対策をテーマに盛り込み、神戸中央マンション交流会との共催セミナーを12/6(土)に、マンション管理基礎セミナーの第4回を12/20(土)に開催しました。参加者の皆さんは、講師の先生のお話に熱心に耳を傾けていました。今後もマンション管理について、様々なテーマでセミナーを開催していく予定ですので、ぜひご参加ください。

今後のセミナー予定

共催セミナー	中央区地域コミュニティセミナー
2/16(月) 12:45~18:00	主催：中央区役所 会場：中央区役所4階大会議室（講演会）／大阪市立阿倍野防災センター（施設見学）定員：40名 受講料：無料 申込み、お問合せ：中央区役所まちづくり推進課 電話：078-232-4411
こうべ・すまい楽校	【第6回】マンションの管理組合会計
2/21(土) 13:30~16:20	主催：すまいるネット 後援：(公財)マンション管理センター 会場：神戸市勤労会館 講習室308 定員：120名 受講料：無料 申込、お問合せ：すまいるネット
共催セミナー	「模擬総会」の実演と無料相談会
2/28(土) 13:30~16:30	主催：(一社)兵庫県マンション管理士会 会場：神戸市勤労会館2階多目的ホール 定員：80名 受講料：無料（但し、資料代500円/人） 申込み、お問合せ：(一社)兵庫県マンション管理士会 電話&FAX：078-241-0345（※電話対応は平日午後1時~5時）